

宇宙ステーション補給機「こうのとり」4号機の任務完了について
(内閣府特命担当大臣(宇宙政策)談話)

宇宙ステーション補給機「こうのとり」4号機が、その任務を終え、日本時間の9月7日、大気圏に再突入し、所定の海域に安全に落下したとの報告を受けました。

私も去る8月4日に、種子島宇宙センターにおいて H-II B ロケット4号機による同機の打ち上げに立ち会い、我が国独自の接近技術を駆使した国際宇宙ステーションへの結合等その高度な運用に期待を寄せておりましたので、同機の任務完了には誠に感慨深いものがあります。

「こうのとり」は、搭乗員用の食料や飲料水、超小型衛星や実験装置等の物資輸送を行う、信頼性の高い手段として実績を重ねており、同ステーションの運用に重要な役割を果たしているものと考えます。

引き続き、内閣府特命担当大臣(宇宙政策)として、宇宙開発利用に関する取組を積極的に推進してまいります。

平成25年9月7日
内閣府特命担当大臣(宇宙政策)
山 本 一 太